



 そうふうPartⅢ 爽風 発行者:校長 下地美和子	学校教育目標 創造性にあふれ 心豊かでたくましく 生きる児童の育成
	目指す児童像 ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)
★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小	

3年「なわなない体験～地域子ども教室」

2月26日(木)に「地域こども教室」が行われ3年生が「なわなない」に挑戦しました。

琉球大学同窓会宮古支部の皆様が指導してください、子ども達は、縄のない方をよく見て、手をこすり合わせながら、真剣に編んでいました。

仲には、コツをつかみ、上手に縄をない、継ぎ足して長縄にし、縄跳びをして遊ぶ子ども達も。

また、アダンの葉を使って昔ながらのかざぐるまの作り方も教えてもらいました。

昔は、サトウキビを縛るのに欠かせなかった長縄、子ども達の大事な仕事だったそうです。良い経験になりました。琉球大学同窓会宮古支部の皆様、ありがとうございました。



6年・中1で外国語の交流授業

3月10日(火)に6年生と中学1年生とで、外国語の交流授業を行いました。6年生が中学校へ出かけ、外国語の活動を通して互いに英語で自己紹介などを行い、交流会を持ちました。

途中、pcの電波の調子が悪く思うようにいかない場面もありましたが、後半は、場所を移動して、交流会を終えました。4月に入学したら、英語の教科が本格的に始まります。頑張ってください。



2つのタイムカプセル

将来の開封を誓う 4年生・6年生

3月16日(月)6年生が、保護者と一緒に、タイムカプセルを埋めました。成人式の時掘り出して、みんなで友情を再確認する予定です。

また、3月19日(木)修了式後には、4年生が、「ちょうど10歳なのでその記念に・・・」とタイムカプセルを校長に預けました。21年後の31歳になったときに、担任の先生を2人招いて開封する予定だそうです。

両学年のタイムカプセル、開封の際には、みんな逞しく元気に育って、頼もしい大人になっていると良いなあと思います。10年後、21年後が楽しみですね。

6年～宮古の地層と特産を知ろう！

「地層見学」

2月26日(木)6年生が地層の見学を行いました。島尻地区に出かけ、子ども達は、宮古島の地層がよく分かる場所を確認したり、ショベルで何があるか削ってみたりしながら、見学を行いました。

その後、狩俣の「雪塩ニュージーム」に行き、雪塩の出来方や特徴などを学びました。以前、ミネラル含有率世界1でギネスブックにも掲載された雪塩。今や宮古島の名産品ですね。

